TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS

2026年11月16日
円谷フィールズホールディングス株式会社

各　位

フィールズ、米国ロサンゼルス「Tokyo Comix LA」へのI.G & WITアニメグッズの卸供給を開始

～北米初の「I.G & WIT アニメグッズ特設コーナー」を展開～

当社の連結子会社であるフィールズ株式会社（代表取締役社長：吉田 永、以下「フィールズ」）は、株式会社プロダクション・アイジーおよび株式会社ウィットスタジオ（以下、両社を「I.G & WIT」）とのパートナーシップに基づき、ディーエムソリューションズ株式会社（以下「ディーエムソリューションズ」）が米国カリフォルニア州ロサンゼルスのリトルトーキョーで運営するアニメ・マンガグッズ専門店「Tokyo Comix LA」に対し、I.G & WITのアニメグッズの卸供給を開始いたします。これに合わせ、同店内に「I.G & WIT アニメグッズ特設コーナー」が設けられ、両社が手がける作品の関連商品を継続的に展開する予定です。

記

■ 北米市場におけるグローバルMD展開の推進

フィールズは、2026年8月に発表したI.G & WITとのグローバルMD展開に関するパートナーシップに基づき、国内外でのアニメグッズ展開を推進しています。今回の取り組みは、北米のアニメファンが実店舗で商品に触れ、購入できる機会を拡充するとともに、現地の購買動向を把握するための販売拠点を確保するものです。

卸供給先の「Tokyo Comix LA」は、ディーエムソリューションズが2026年10月3日（現地時間）にグランドオープンした店舗です。同社は、日本のIPに対する現地消費者の反応を把握するテストマーケティング拠点として同店を活用しています。フィールズは、観光客や地域住民など多様な来店者との接点が期待できる立地特性に着目し、同店への商品供給と常設コーナーの展開について合意しました。

■ 「I.G & WIT アニメグッズ特設コーナー」の展開

同コーナーでは、I.G & WITが企画・製造・発売するアニメグッズを中心に、両社の関連作品の商品を展開する予定です。具体的な取扱作品、商品ラインアップおよび販売開始日は調整中であり、確定次第、店頭および「Tokyo Comix LA」の公式Instagram等でご案内いたします。

フィールズは、販売実績や現地ファンの購買傾向を継続的に収集・分析し、作品別・商品カテゴリー別の需要を把握することで、今後の北米向けの商品企画、商品供給および販路拡大に活用してまいります。

■ 今後の展開

フィールズは、本取り組みを足掛かりに、北米における I.G & WIT 関連商品の販売機会を拡大し、現地のニーズに適した商品展開を進めてまいります。今後も国内外のパートナー企業との連携を深め、日本のアニメーション作品や IP の魅力を世界中のファンに届けるとともに、IP 価値の向上とグローバル MD 事業の成長を目指します。



「Tokyo Comix LA」店舗外観

◆ 本取り組みの概要

店名：Tokyo Comix LA

所在地：232 E 2nd St, Suite C, Los Angeles, CA 90012（Arrive Wakaba 内）

展開内容：I.G & WIT アニメグッズ特設コーナーの展開

取扱商品：I.G & WIT が企画・製造・発売するアニメグッズ

店舗運営：ディーエムソリューションズ株式会社

営業時間：午前 11 時～午後 7 時（現地時間）

オンラインストア：https://tokyocomixus.com/

Instagram：https://www.instagram.com/tokyocomix/ (@tokyocomix)

◆ 日本 IP の海外展開の拠点となる「リトルトーキョー」と「Tokyo Comix LA」

「リトルトーキョー」は、ロサンゼルスのダウンタウンに位置するアメリカ最大規模の歴史ある日本人街です。1880 年代に形成され始め、南カリフォルニアにおける日系アメリカ人の文化的・市民的な中心地として発展してきました。現在では、本格的な日本食レストランやスーパーマーケット、全米日系人博物館などが集まり、日本の文化を体験できる場所として地元の人々や観光客で賑わう活気あるエリアとなっています。また、リトルトーキョー内メインストリートにある「Tokyo Comix LA」は、2026 年 10 月 3 日に日本 IP のアニメショップとしてグランドオープンし、告知や販促を行わない試験的営業にもかかわらず、月間 5,000 人以上の来店を記録し、今後の本格営業開始に向けて準備を行っているところであります。

（ご参考）会社概要

◇ 円谷フィールズホールディングス株式会社／フィールズ株式会社

「すべての人に最高の余暇を」を企業理念に掲げ、2022 年 10 月に持株会社体制へ移行したエンタテインメント企業グループ。『ウルトラマン』シリーズで知られる株式会社円谷プロダクション、遊技機の企画・開発・販売を手がけるフィールズ株式会社、コンピュータ・グラフィックスの企画・制作を行う株式会社デジタル・フロンティア等を傘下に持ち、「コンテンツ&デジタル事業」と「アミューズメント事業」を軸に、IP（知的財産）の価値最大化に取り組んでいる。（東証プライム市場上場、証券コード：2767）

◇ ディーエムソリューションズ株式会社

2004 年 9 月に設立。ダイレクトメール（DM）の発送代行、EC 物流代行「ウルロジ」をはじめとするフルフィルメント事業、Web マーケティング事業、バーティカルメディア事業等を展開。物流・販促基盤を活かして IP 事業に進出し、「Tokyo Comix」ブランドのもと、東京タワー店でのコラボカフェ・POPUP ストア、米国・ロサンゼルス Little Tokyo 店でのアニメショップ、アニメグッズの EC サイトを運営している。（東証スタンダード市場上場、証券コード：6549）

◇ 株式会社プロダクション・アイジー

竜の子プロダクションより独立し、1987 年に創業。1995 年に発表した押井守監督作品『GHOST IN THE SHELL／攻殻機動隊』が米・ビルボード誌のセルビデオチャートで 1 位となったことで注目を集め、2004 年には続編にあたる『イノセンス』がカンヌ国際映画祭コンペティション部門に選出され、日本アニメーション初の快挙として話題となる。また、クエンティン・タランティーノ監督作品『キル・ビル Vol.1』のアニメーションパートを担当するなど、世界中に多くの支持者を持つ日本屈指のアニメーション制作会社。『xxxHOLiC』シリーズ、『攻殻機動隊』シリーズ、『黒子のバスケ』シリーズ、『PSYCHO-PASS サイコパス』シリーズ、『ハイキュー!!』シリーズ、『銀河英雄伝説 Die Neue These』シリーズなど、幅広いジャンルの作品を手がける。

◇ 株式会社ウィットスタジオ

Production I.G でともに作品づくりに携わっていた、ビジネスプロデューサーの和田丈嗣、アニメーションプロデューサーの中武哲也、アニメーターの浅野恭司らを中心に、2012 年 6 月に設立された東京のアニメーション制作会社。『進撃の巨人』Season 1～3 をはじめ、『甲鉄城のカバネリ』『魔法使いの嫁』『ヴィンランド・サガ』『GREAT PRETENDER』『Vivy -Fluorite Eye's Song-』『王様ランキング』『バブル』『SPY×FAMILY』『ヴァンパイア・イン・ザ・ガーデン』『おにぱん！』など、幅広いジャンルの作品を手がけ、国内外に向けて発信している。

以上

◆本件に関するご連絡先◆
円谷フィールズホールディングス株式会社 IR チーム
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 16 番 17 号 渋谷ガーデンタワー
電話番号:03－5784－2109 Email:koho-hd@tsuburaya-fields.co.jp